

手入れがなされず放置され、緊急に整備が必要な人工林を間伐した事例

事業名：環境貢献林整備事業

市町名：三次市

取組のきっかけ・経緯

・森林の公益的機能を持続的に発揮させるため、手入れがされず放置され、緊急に整備が必要な人工林について、管内森林組合に調査を委託し、調査結果に基づき、施業地を取りまとめて事業を行った。

今後の展開

・森林所有者の中に、不在所有者や事業について把握されていない方が多く、事業の取りまとめに時間を要しているため、今後も市広報誌等を活用し、広く周知していく。

取組の内容

- ・事業主体：三次市
- ・実施場所：三次市内
- ・事業主体：三次地方森林組合、甲奴郡森林組合
- ・業務量：人工林健全化 50.76ha
作業道補修 1,350m
- ・業務金額：28,967,600円
- ・業務期間：令和2年9月11日
～令和3年3月26日

【整備前】



取組後の感想

【良かった点】

・間伐を行ったことで、林内の下層植生が回復し、健全な人工林の育成が期待できる。

【悪かった点】

・事業が所有者に把握されておらず、取りまとめに時間を要した事業地があった。

【整備後】



「心とからだの癒しロード」として温泉近くの里山林の散歩道と周辺森林を整備した事例

事業名：里山保全活用支援事業

市町名：三次市

取組のきっかけ・経緯

- ・平成23年度から5年計画で、「ひろしまの森づくり事業」を活用して、君田町の観光資源である君田温泉正面の里山林を「心とからだの癒しロード」として、3コース・3kmの散歩道と周辺森林の整備を行っている。
- ・以降、継続して、森林セラピー・里山体験等、様々なイベントに活用しているが、利用者から散歩道が短いため延長して欲しい等の要望が出ていた。

今後の展開

- ・今まで整備した散歩道がある里山エリアを拡大し「ミニ森林公園」として、2年計画で散歩道の延長と周辺森林の整備を行うほか、休憩施設や案内看板等を整備する。
- ・整備した「ミニ森林公園」を活用した様々なイベントの開催等により、都市との交流を深め、里山等森林の有する様々な機能への理解を促進する。

取組の内容

- ・事業主体：君田町森の散歩道管理委員会
- ・実施場所：三次市君田町泉吉田
「君田温泉」北側の里山林
- ・業務実施者：地元住民組織
- ・業務量：森林整備0.5ha、歩道整備250m、休憩施設、案内看板の整備
- ・業務金額：1,504,239円
- ・業務期間：令和2年6月20日～令和3年3月22日

【整備前（休憩施設整備場所周辺）】



取組後の感想

【良かった点】

- ・散歩道の延長とその周辺森林の整備を行ったことで、利用者の期待に応えることができた。

【悪かった点】

- ・利用者から要望のあったトイレの設置ができなかった。

【整備後（休憩施設周辺）】



市街地を俯瞰でき、もののけ伝説の舞台である比熊山を、地域資源としての活用を目的として整備した事例

事業名：特認事業（地域資源保全活用事業）

市町名：三次市

取組のきっかけ・経緯

・市街地を俯瞰でき、三次地区の歴史と文化の象徴の一つであり、もののけ伝説の舞台である比熊山は、木々の繁茂や倒木、獣害等により荒廃が進みつつある。

・事業主体が作成した「比熊山整備プラン」に基づき、町民に親しまれる、新たな観光資源として活用するため、登山道及び周辺森林を整備する。

今後の展開

・市街地を俯瞰できるように、頂上付近の森林整備を行うとともに、休憩施設を整備し、地元住民に親しまれる場、新たな観光資源として活用する。

・今後、地元ボランティアにより登山道の維持管理を実施する他、地元中学校等と連携し、市民参加型の森林保全活動、森林林業体験活動を継続して実施する。

取組の内容

- ・事業主体：三次地区の文化・観光まちづくりを進める会
- ・実施場所：三次市三次町比熊山地区
- ・業務委託先：三次地方森林組合
- ・業務量：森林整備1.12ha、階段工350段
- ・業務金額：3,567,520円
- ・業務期間：令和2年7月10日～令和3年3月30日

【整備前（うっそうとした森林と登山道）】



取組後の感想

【良かった点】

うっそうとしていた林内が明るくなり、整備した場所からの眺望もよくなるとともに、階段工を設置したことで、快適に登ることができるようになった。

【悪かった点】

土地所有者の同意取得等に時間を要し、事業着手が遅くなった。

【整備後（林内景観が改善され、階段も設置）】

